

第2次亀山市スポーツ推進計画

平成29年3月

三重県亀山市

スポーツ推進計画の策定にあたって

スポーツは、時に勝敗を競うものであったり、辛い修練や鍛錬である場合もあれば、楽しみや喜びを求めるものであったり、あるいは健康や体力増進の手段であったりと、人それぞれに、その機会や場所、内容などによって、その概念や目的は異なるものですが、私たちが健康で生きがいのある充実した生活や人生を送るために、無くてはならないひとつの文化として積み重ねてきたものだと思います。



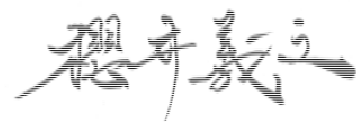
本市では、平成 22 年 7 月に世界保健機構（WHO）の健康都市連合へ加盟し、都市全体で市民の皆様の健康寿命を延ばす取り組みを進めながら、亀山市体育協会をはじめとする各種スポーツ団体、総合型地域スポーツクラブなどとの協働により、市民一人ひとりが年齢、性別、体力、技術、目的、興味などに応じて活発にスポーツに取り組めるよう各種施策を展開し、亀山市らしいスポーツ文化を育んできました。

そのような中、平成 30 年度の全国高等学校総合体育大会や、平成 33 年度の国民体育大会など、大規模なスポーツの祭典の県内開催を控え、市民の皆様のスポーツへの関心が益々高まる中で、この度、スポーツ基本法に基づく、地方の実情に則したスポーツの推進に関する計画として、今後 5 年間を見据えた「第 2 次亀山市スポーツ推進計画」を策定いたしました。

本計画では、将来目指す姿を「市民がスポーツに関心を持ち、生涯を通じて心身ともに健康な生活を送るためスポーツを楽しんでいます」とし、その具現化に向け「スポーツ活動の充実」、「スポーツを支える力の促進」、「スポーツ文化の浸透」、「スポーツの拠点整備」という 4 つの柱を基本施策として位置づけ、それぞれに成果目標を設定し、取り組むべき施策を示しました。施策の推進にあたっては、市民、各種スポーツ団体、学校、企業などあらゆる主体の皆様の一層のご理解とご協力をお願い申し上げ、本市の最上位計画である第 2 次亀山市総合計画との整合を図りながら、様々なスポーツ施策を効果的・効率的に展開してまいります。

最後になりましたが、本計画の策定にあたり、熱心にご審議いただきました亀山市スポーツ推進審議会委員の皆様をはじめ、アンケート調査などを通じて貴重なご意見を寄せいただきました市民・関係者の皆様に心からお礼申し上げます。

平成 29 年 3 月
亀山市長



目 次

第1章 第2次スポーツ推進計画の策定にあたって	1
1. 計画策定の背景と趣旨	1
2. 計画の位置づけ	2
3. 計画期間	2
第2章 前計画の成果指標の検証結果と評価	3
1. 前計画の成果指標の検証結果	3
(1) スポーツに取り組む機会の充実	3
(2) 地域のスポーツ活動の推進	4
(3) スポーツ環境の整備	5
(4) 自主的・自発的なスポーツ活動の促進	6
2. 前計画の評価	6
第3章 基本理念	7
1. 目指す姿	7
2. 基本施策	7
(1) スポーツ活動の充実	8
(2) スポーツを支える力の促進	9
(3) スポーツ文化の浸透	10
(4) スポーツの拠点整備	11
3. 施策の体系	13
第4章 施策の内容	15
1. 誰もが参加できるスポーツ実施機会の充実	15
2. 子どもを取り巻くスポーツ環境の充実	17
3. スポーツ団体や指導者の育成と競技力の向上	19
4. スポーツ情報提供の充実	21
5. 競技スポーツを身近に感じられる機会の創出	23
6. スポーツ施設の整備と利用促進	25
第5章 推進体制	27
1. 計画の推進体制	27
2. 計画の評価と進行管理	27

巻末資料.....	28
1. 亀山市スポーツ推進審議会条例.....	29
2. 亀山市スポーツ推進審議会委員名簿.....	32
3. 亀山市スポーツ推進計画の策定経過.....	33
4. 亀山市のスポーツに関する意識調査の結果概要.....	34
5. 国及び県の関連計画の概要.....	53
6. 亀山市のスポーツに関する現状.....	55

第1章 第2次スポーツ推進計画の策定にあたって

1. 計画策定の背景と趣旨

亀山市では、平成18年度策定のスポーツ振興計画（平成23年度改定（スポーツ推進計画（改定版））以下、「前計画」という。）において、本市にふさわしいスポーツ文化を創造するため、様々な具体的方策に取り組んできました。また、平成22年7月には、世界保健機構（WHO）の健康都市連合へ加盟し、まち全体で健康寿命を延ばす取り組みを展開しながら、健康と密接な関係にあるスポーツの推進を図ってきました。市内においては2つの総合型地域スポーツクラブが設立され、スポーツ人口の裾野の広がりが見られるとともに、市内の全小学校で放課後子ども教室が実施され、次世代を担う子どもたちがスポーツに親しむことのできる環境づくりに努めてきました。運動施設においては、インターネットを活用した予約システムを導入するなど、利用者の利便性向上を図るとともに、指定管理者制度による民間活力を活用した管理・運営を行い、指定管理者が様々な自主事業を実施することで、誰もがスポーツに取り組むことのできる機会が提供されています。

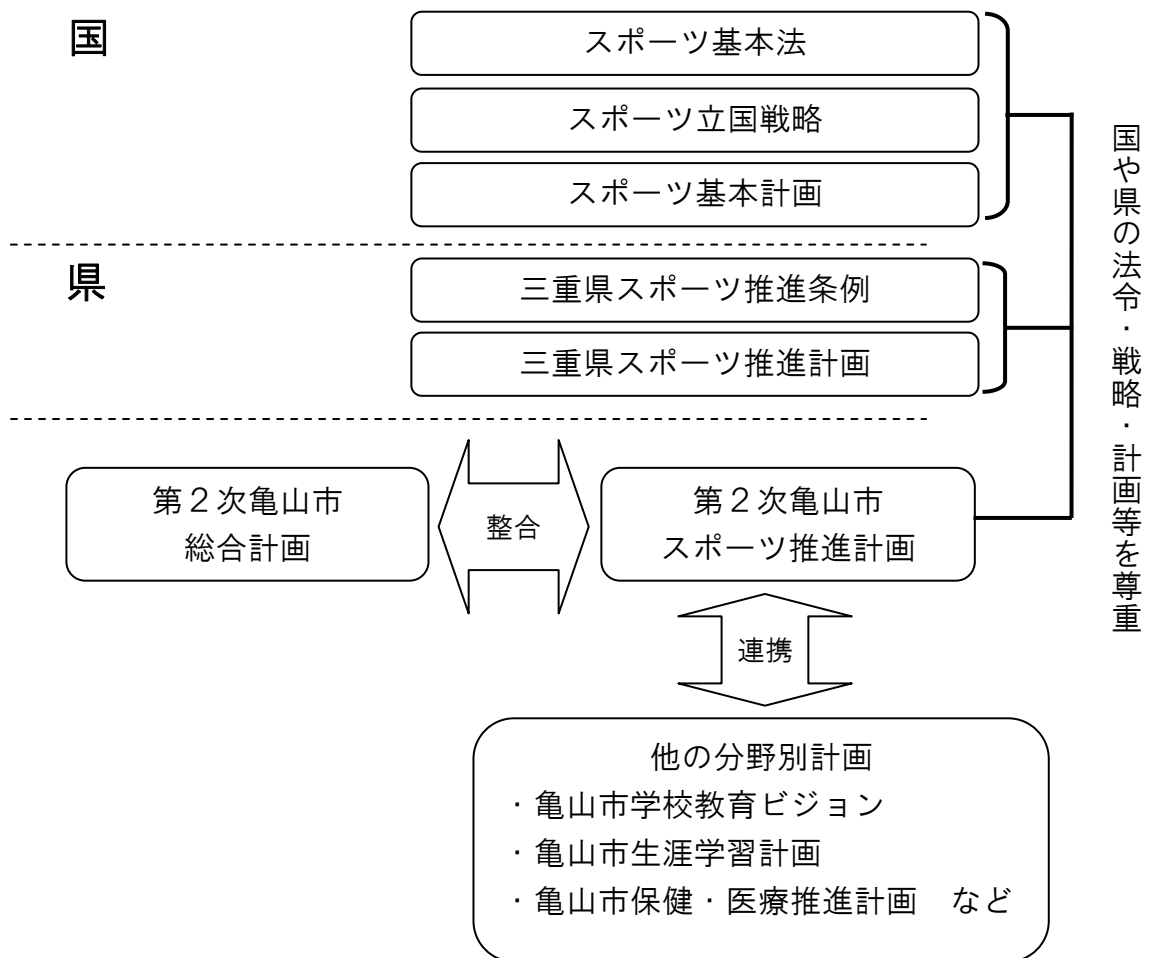
国においては、平成22年に「人（する人、観る人、支える（育てる）人）の重視」と「連携・協働の推進」を基本的な考え方として、今後の我が国のスポーツ政策の基本的な方向性を示す「スポーツ立国戦略」が策定され、平成23年には、スポーツ基本計画が策定されました。また、平成25年に第32回オリンピック競技大会（2020／東京）及び東京2020パラリンピック競技大会の開催が決定され、国内のスポーツへの関心が高まっている状況にあるなかで、平成27年には文部科学省の外局としてスポーツ庁が設置されました。

三重県では、平成27年に「三重県スポーツ推進計画」が策定されるとともに、平成30年の全国高等学校総合体育大会（以下「インターハイ」という）、平成33年の第76回国民体育大会（三重とこわか国体。以下「国体」という）等、全国規模のスポーツ大会開催が予定されています。

こうした状況にあって、本市ではスポーツ推進審議会を中心に関連団体や関連部署との協議を重ね、平成28年6月に実施した「亀山市スポーツに関する意識調査」の内容を分析し、上位計画である「第2次亀山市総合計画」との整合を図りながら、今後予定している大規模大会の開催を見据えて、平成29年度以降の本市におけるスポーツ推進の基本的な方向性を示す計画の策定を行いました。

2. 計画の位置づけ

本計画は、「第2次亀山市総合計画」を上位計画とし、国の「スポーツ立国戦略」及び「スポーツ基本計画」や、県の「三重県スポーツ推進条例」及び「三重県スポーツ推進計画」を尊重しつつ、「スポーツ基本法」第10条の規定による、地方の実情に則した、スポーツの推進に関する計画（地方スポーツ推進計画）として位置付けるものです。



3. 計画期間

「第2次亀山市総合計画」の前期基本計画の計画期間と合わせ、本計画は、平成29年度から平成33年度までの5年間を計画期間とします。

第2章 前計画の成果指標の検証結果と評価

1. 前計画の成果指標の検証結果

前計画では、「市民一人ひとりの年齢、性別、体力、技術、目的、興味などに応じたスポーツ環境を整備・充実します」という基本目標を実現するため、4つの基本施策を位置づけ、それぞれに成果指標を設定しました。

(1) スポーツに取り組む機会の充実

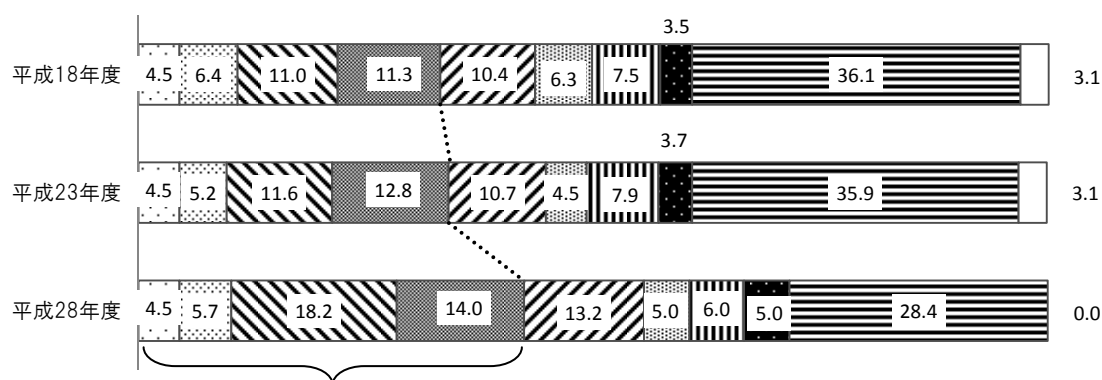
成果指標	現状値	目標値
成人の週1回以上のスポーツ実施率	34.1% (平成23年度調査)	40%以上 (平成28年度調査)

検証結果

平成28年6月に実施した「亀山市スポーツに関する意識調査(一般市民向け)」の集計結果によると、本市における「成人の週1回以上のスポーツ実施率」は42.4%で、前計画における目標を達成しました。これは、自宅等で気軽にできる健康体操や筋力トレーニングを行う人が増加しており、市民の健康意識が高くなっていることが要因であると考えられます。

◆成人のスポーツ実施率の比較

- 毎日
- ▣ 週4～6回
- ▤ 週2～3回
- 週1回
- ▥ 月1～2回
- ▧ 年4～9回
- ▨ 年2～3回
- 年1回
- ▩ 行わなかった
- 無回答



成人の週1回以上のスポーツ実施率
 平成18年度 33.2%
 平成23年度 34.1% (+0.9ポイント)
 平成28年度 42.4% (+8.3ポイント)

(2) 地域のスポーツ活動の推進

成果指標	現状値	目標値
本市における「児童生徒の体力・運動能力調査」の結果に基づく、小学1年生～3年生、4年生～6年生、中学生のそれぞれ男女別の平均値(6指標)	小学生(低学年)	全国平均値以上を目指し、本市の平均値が段階的に上昇傾向を示す。
	男子：34 女子：34	
	小学生(高学年)	
	男子：52 女子：50	
	中学生	
	男子：39 女子：45 (平成20～22年度平均値)	

検証結果

平成24年度から平成27年度までの4年間に本市で実施された「児童生徒の体力・運動能力調査」の測定結果を検証したところ、小学生低学年(男子・女子)、小学生高学年(男子・女子)では、いずれも全国平均値を下回る結果となっており、本市の平均値も横ばい状態でした。

一方、中学生においては、男子の平均値は横ばい状態であるものの、平成25年度を除いて全国平均値を上回りました。女子は上昇傾向を示すとともに、平成27年度において全国平均値にほぼ並びました。

◆児童生徒の体力・運動能力調査結果

()内の数字は全国平均値

		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
小学生	低学年男子	34 (37.5)	34 (37.6)	34 (37.7)	34 (38.0)
	低学年女子	34 (37.7)	34 (37.4)	34 (37.5)	34 (38.7)
	高学年男子	48 (55.9)	50 (55.3)	50 (55.8)	50 (56.1)
	高学年女子	51 (55.9)	50 (56.0)	50 (56.7)	51 (57.0)
中学生	男子	44 (43.1)	43 (43.7)	44 (43.9)	44 (43.0)
	女子	47 (49.1)	46 (49.5)	48 (50.3)	50 (50.2)

(3) スポーツ環境の整備

成果指標	現状値	目標値
市内の主な運動施設の利用率	70.6% (平成 22 年度末)	75.0% (平成 28 年度末)

検証結果

平成 24 年度から平成 27 年度までの「市内の主な運動施設の利用率」は、平成 24 年・25 年度には、目標値である 75.0%を上回っており、平成 26 年も目標値に近い数値でした。平成 27 年度は、目標値を下回る結果となりましたが、これは、運動広場などの屋外施設及び個人利用ができない施設（野球場やソフトボール場）の利用率が伸び悩んだことと、特にゲートボール場の利用率が低いことが要因であると考えられます。

年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
利用率	75.6%	75.6%	74.6%	72.0%

※調査対象施設の利用日数の合計を、施設の開放日数（施設が工事等で利用できない日は除く）の合計で除した数値を、利用率として算出しています。

【調査対象施設】

西野公園	体育館（トレーニングルームを含む）
	野球場
	運動広場
	庭球場
	プール
亀山公園	庭球場
東野公園	体育館
	ソフトボール場
	運動広場
	ゲートボール場
観音山	テニスコート
関B & G海洋センター	体育館（トレーニングルームを含む）
	プール
関総合スポーツ公園	多目的グラウンド

※亀山公園野外ステージ、会議室、ミーティングルームは、調査対象外としています。

(4) 自主的・自発的なスポーツ活動の促進

成果指標	現状値	目標値
スポーツ関連団体の構成者数	4,326 人 (平成 22 年度末)	4,550 人 (平成 28 年度末)

検証結果

スポーツ関連団体の構成者数は、平成 25 年度に目標値を達成するとともに以降も増加しています。これは、市内 2 つ目の総合型地域スポーツクラブが、平成 25 年度からプレ事業を開催し、クラブの会員数が加わったこと及び体育協会に新たな構成団体が加盟したことにより、構成者数の増加につながったと考えられます。

しかし、その他のスポーツ関連団体においては、構成者数は横ばい状態、若しくは減少傾向にあります。

年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
構成者数	4,528 人	4,705 人	4,690 人	4,754 人

※スポーツ関連団体とは、体育協会、スポーツ少年団体連絡協議会、レクリエーション協会、総合型地域スポーツクラブ及び学校体育施設開放事業登録団体のことです。

2. 前計画の評価

前段の 4 つの成果指標に対する検証結果を踏まえると、前計画の基本施策における「スポーツに取り組む機会の充実」と「自主的・自発的なスポーツ活動の促進」については、目標値を達成することができ、スポーツ推進に関する一定の成果を確認することができました。この 2 項目については、スポーツに関わる様々な施策について、行政のみならず、スポーツ関連団体と連携して活動の充実を図ることができたと評価できます。

しかし、「地域のスポーツ活動の推進」と「スポーツ環境の整備」については目標値の達成には至りませんでした。子どもの運動能力向上のためには、学校やスポーツ関連団体と連携し、体育の授業や運動部活動等における指導方法の工夫改善や、家庭・地域での、親子や地域の人々とともに取り組むスポーツ活動への参加を一層促す必要があります。また、市民ニーズに応じて運動施設の利用促進を図るとともに、施設の利用環境が維持できるよう、継続的な整備・修繕を行い、施設の安全確保を図る必要があります。

第3章 基本理念

1. 目指す姿

スポーツは、心身の健全な発達、健康及び体力の保持増進、精神的な充足感の獲得など個人の生活を満ち足りたものにするだけでなく、人と人との交流、地域と地域との交流を促進し、地域の一体感や活力を醸成するとともに、スポーツ産業の広がりによる経済的効果を社会に与えるなど、健康で文化的な生活を営む上で不可欠なものです。

本市においても、市民がスポーツに親しみ、スポーツを楽しみ、一体感と活気のある地域が形成されるとともに、健康で豊かな暮らしが営まれるよう、スポーツを推進していく必要があります。特に、本市は健康都市連合に加盟しており、健康都市という考え方を取り入れて、市民と行政が一緒になったまちづくりを進めている中で、健康と密接な関係のあるスポーツは極めて重要なものです。

スポーツの推進によって、本市ならではのスポーツ文化が創造されるよう、本計画が目指す姿を以下の通り定めました。

【目指す姿】

市民がスポーツに関心を持ち、生涯を通じて心身ともに健康な生活を送るためスポーツを楽しんでいます

2. 基本施策

目指す姿「市民がスポーツに関心を持ち、生涯を通じて心身ともに健康な生活を送るためスポーツを楽しんでいます。」を実現するため、今後5年間に取り組む4つの基本施策を位置づけ、それぞれに成果指標を設定します。

- スポーツ活動の充実 <するスポーツ>
- スポーツを支える力の促進 <支える（育てる）スポーツ>
- スポーツ文化の浸透 <観るスポーツ>
- スポーツの拠点整備

(1) スポーツ活動の充実

生涯を通じて心身ともに健康な生活を送るためには、スポーツや運動を習慣づけることが重要です。そのためには、多様な市民が参加できるようなスポーツ教室やイベントなどの開催を促進するとともに、幼少期からスポーツが習慣化するように、学校体育活動の充実や、安心安全なスポーツ環境を充実し、スポーツをする人を支援することが必要です。

成果指標	現状値	目標値
成人の週1回以上のスポーツ実施率	42.4% (平成28年度調査)	50%以上 (平成33年度調査)

【成果指標の検証方法】

「亀山市スポーツに関する意識調査（一般市民向け）」の集計結果により、本市における「成人の週1回以上のスポーツ実施率」の現状値は42.4%でした。平成33年度においても同様の調査を行い、目標の達成度を検証します。

※国の政策目標について

国が策定しているスポーツ基本計画では、できるかぎり早期に、成人の週1回以上のスポーツ実施率が3人に2人（65%程度）、週3回以上のスポーツ実施率が3人に1人（30%程度）となることを目標としています。

(2) スポーツを支える力の促進

市内には、体育協会やスポーツ少年団体連絡協議会、レクリエーション協会など様々なスポーツ関連団体があり、それぞれの分野で様々な活動を行っています。スポーツ団体や指導者は、スポーツを「支える（育てる）人」の重要な要素の一つであり、スポーツの魅力を伝えることや、競技スポーツにおける技術的な指導など様々な役割があります。これらの団体の、組織や運営能力を強化し、参画している様々な競技スポーツ指導者の活動を活発にすることで、競技力の向上につなげていく取り組みが必要とされています。

成果指標	現状値	目標値
スポーツ関連団体の構成者数	4,754 人 (平成 27 年度末)	5,000 人 (平成 33 年度末)

【成果指標の検証方法】

スポーツ関連団体とは、体育協会、スポーツ少年団体連絡協議会、レクリエーション協会、総合型地域スポーツクラブ及び学校体育施設開放事業登録団体等とし、成果指標の検証は、これらの団体の構成者数を合計して算出します。

(3) スポーツ文化の浸透

スポーツは、見ている人に夢や希望を与え、暮らしを豊かにしてくれるものです。また、スポーツを通じた交流は、地域の一体感や活力を醸成するなど、様々な効果が期待できます。市内では様々な主体によってスポーツ教室や大会が開催されており、各種広報媒体による情報提供によって参加や観戦を促すとともに、競技スポーツを身近に感じられる機会を創出することで、観るスポーツへの関心を高め、豊かなライフスタイルを創出することが必要です。

また、計画期間中に、スポーツの意義や、競技の魅力などの幅広い情報を、各種広報媒体を活用して情報発信し、本市ならではのスポーツ文化が市内に浸透するよう働きかけることが重要です。

成果指標	現状値	目標値
市や団体等が主催するスポーツ教室・大会の参加者数	19,900人 (平成27年度末)	21,000人 (平成33年度末)

【成果指標の検証方法】

市が主催する「壮年ソフトボール大会」や、スポーツ関連団体が主催する「市民体育大会」や「亀山市駅伝競走大会」などの、スポーツ教室・大会の参加者数を合計して算出します。

なお、スポーツ関連団体とは、体育協会、スポーツ少年団体連絡協議会、レクリエーション協会、総合型地域スポーツクラブ等とします。

(4) スポーツの拠点整備

スポーツの拠点となる市内運動施設及び、市民にとって身近な拠点である学校体育施設や公園等の利用促進を図るとともに、適切な整備充実に努めることが必要です。

特に市内運動施設については、指定管理者制度による管理運営を行っていますが、指定管理者による様々な自主事業や、施設の維持管理によって、市民の利用しやすい環境づくりを行い、利用促進を図ることが重要です。

成果指標	現状値	目標値
市内の主な運動施設の利用率	72.0% (平成 27 年度末)	78.0% (平成 33 年度末)

【成果指標の検証方法】

調査対象施設の利用日数の合計を、施設の開放日数（施設が工事等で利用できない日は除く）の合計で除した数値を、利用率として算出します。

調査対象施設は、以下のとおりとします。

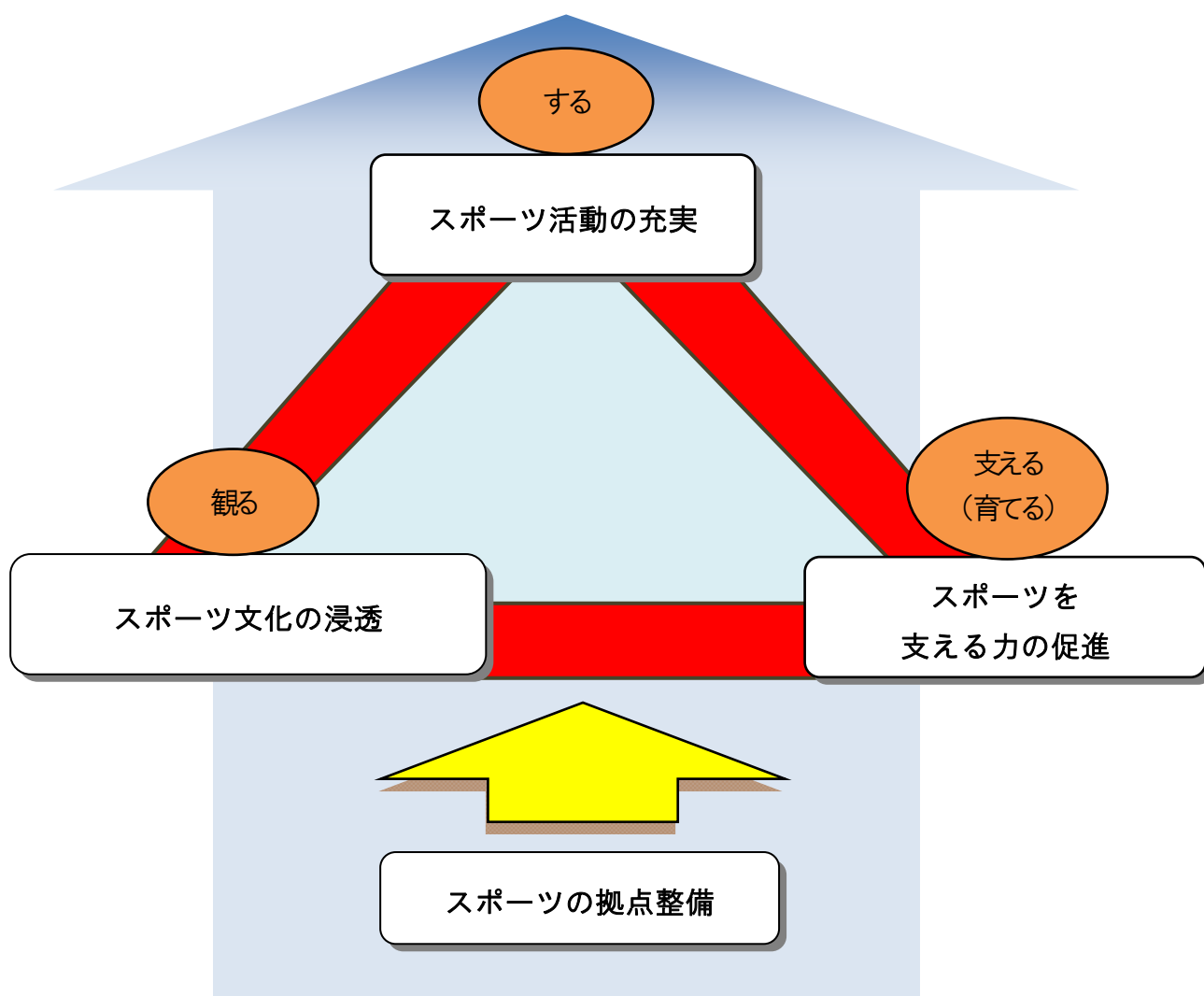
西野公園	体育館（トレーニングルームを含む）
	野球場
	運動広場
	庭球場
	プール
亀山公園	庭球場
東野公園	体育館
	ソフトボール場
	運動広場
	ゲートボール場
観音山	テニスコート
関B & G海洋センター	体育館（トレーニングルームを含む）
	プール
関総合スポーツ公園	多目的グラウンド

※亀山公園野外ステージ、会議室、ミーティングルームは、調査対象外とします。

施策展開のイメージ

【目指す姿】

市民がスポーツに関心を持ち、生涯を通じて心身ともに健康な生活を送るためスポーツを楽しんでいます



3. 施策の体系

目指す姿

市民がスポーツに関心を持ち、生涯を通じて心身ともに
健康な生活を送るためスポーツを楽しんでいます

基本施策

スポーツ活動の充実

スポーツを
支える力の促進

スポーツ文化の浸透

スポーツの拠点整備

施策の内容

誰もが参加できる
スポーツ実施機会
の充実

- ライフステージに応じたスポーツ実施機会の提供
- 障がい者のスポーツ参加の推進
- 女性のスポーツ参加の推進
- 総合型地域スポーツクラブの育成・支援

子どもを取り巻く
スポーツ環境の充実

- 学校体育活動の充実
- 身近で安心安全なスポーツや運動の場づくり

スポーツ団体や
指導者の育成と
競技力の向上

- 各種スポーツ団体の育成・支援
- 指導者の育成支援と登録・活用
- スポーツ推進委員の活動の充実
- 競技スポーツレベルの向上
- スポーツ医・科学の活用

スポーツ情報提供
の充実

- スポーツ情報内容の充実
- 各種情報媒体を活用した情報発信
- 大規模大会に向けた情報発信

競技スポーツを
身近に感じられる
機会の創出

- 市内のスポーツ大会を盛り上げる気運の醸成
- 大規模大会開催に向けた組織体制
- トップアスリートとの交流機会の創出

スポーツ施設の
整備と利用促進

- 市民ニーズに応じた運動施設の充実
- 運動施設の利便性の向上、施設利用の促進
- スポーツ大会会場に適した施設環境の整備
- 学校運動施設や公園の有効活用

第4章 施策の内容

基本施策：スポーツ活動の充実

1. 誰もが参加できるスポーツ実施機会の充実

現 状

意識調査の結果によると、本市では、様々な主体によってスポーツ大会やスポーツ教室、運動会等が開催されており、市民の約3割の人が参加しています。

また、健康づくりや体力づくりのために、ウォーキングや健康体操などの個人や少人数で、場所を選ばずに実施できるスポーツを行う人が多くなっており、誰もが気軽に参加できるスポーツの実施機会が増えています。

さらに、市内には2つの総合型地域スポーツクラブが設立されており、幅広い世代の多様な市民が参加できるスポーツ実施機会が提供されています。

課 題

成人のスポーツ実施率は上昇している一方で、男性に比べて女性のスポーツ実施率は低く、育児や家事の影響でスポーツや運動を行えないという現状があるとともに、スポーツ関連団体や、各種委員の女性登用率は低い水準となっているため、女性が参加しやすい環境整備が必要です。

また、スポーツは、高齢者や障がい者の生涯にわたっての楽しみや充足感をもたらし、社会参加を促進する手段ともなりえることから、誰もが主体的にスポーツに親しむことができるよう支援が必要です。

総合型地域スポーツクラブについても、地域で様々なライフステージに応じた、誰もが気軽に、楽しくスポーツに親しめる機会を提供していますが、まだまだ認知度が低い状況にあるため、今後も育成・支援が必要です。

施策の方向性

ライフステージに応じたスポーツ実施機会の提供

- ◆健康づくりが地域の文化になるよう、継続的なスポーツ実施機会の提供に努めます。
- ◆誰でも気軽に参加でき、交流の場の創出につながるスポーツイベント等の開催に向けて、各種スポーツ団体やまちづくり協議会などと連携します。
- ◆高齢者でも無理なく安心して運動やスポーツ活動を行うことができる環境づくりを進めます。
- ◆生涯スポーツの推進のため、スポーツ推進委員の取り組みによる地域に根ざしたスポーツ活動の充実を図ります。

障がい者のスポーツ参加の推進

- ◆障がい者が、様々な大会やスポーツイベントに参加できるような環境整備に努め、参加を呼びかけます。
- ◆障がい者スポーツ大会等の出場者に激励金を支給し、その活動を支援します。

女性のスポーツ参加の推進

- ◆子育て中の女性などがスポーツ活動に参加できるように、親子で参加できる教室やイベントの開催支援や託児サービスを併設するなど、スポーツ環境の整備に努めます。
- ◆女性が、様々なスポーツ活動や、各種委員・スポーツ団体の運営へ参画するよう呼びかけます。

総合型地域スポーツクラブの育成・支援

- ◆クラブの運営に対して、財政面の支援や助言を行います。
- ◆クラブの円滑な運営に必要な熱意と知識・技術を有する人材の育成・確保のために、研修会等の情報を提供します。
- ◆クラブに対する市民の理解を深め、認知度の向上を図るための支援を行います。

基本施策：スポーツ活動の充実

2. 子どもを取り巻くスポーツ環境の充実

現 状

本市では、身近で安心安全にスポーツや運動が実施できるよう、放課後子ども教室が全小学校で実施されています。中学生の運動部活動については、参加する生徒に対してより良い指導が行われるよう、専門的な知識技術を持つ指導者による指導が行われています。

スポーツ少年団体連絡協議会では、様々な種目の団体が参画しており、全国大会等に出場するなど活発に活動が行われています。また、総合型地域スポーツクラブでは、子ども向けのスポーツ教室やイベントが盛んに開催されています。

しかし、「児童生徒の体力・運動能力調査」では、中学生においては全国平均値と同水準または上回る結果となりましたが、多くの市内の子どもたちの運動能力は横ばいの状態にあります。

課 題

全国的に児童生徒の体力低下が懸念されており、本市においても多くの子どもたちの運動能力調査結果が横ばいであることから、運動の楽しさや喜びを感じながら運動能力を高めることができる体育の授業を充実させるとともに、地域の指導者と学校が連携し、子どもたちが専門的な指導を受けられる環境整備が必要です。

また、意識調査によると、「スポーツを苦手を感じている」または、「スポーツに興味がない」と答えている子どもが3割もいることから、スポーツに興味を持たせるような取り組みが重要です。そのためには、安心安全に外遊びができる環境を整えるとともに、スポーツ少年団や総合型地域スポーツクラブの活動等を通して、多様なスポーツの体験機会を提供する必要があります。

学校体育活動の充実

- ◆子どもたちが、体育の授業等を通して運動に親しみ、運動の楽しさや喜びを味わい運動技能を高めることができるよう、体力調査等を活用して子どもの体力・運動能力を的確に把握したり、園や学校に専門的指導力を有する外部指導者を派遣したりして、体育の授業や運動部活動等における指導方法の工夫改善を進めます。
- ◆子どもたちが、幼児期から身体を動かす機会を多くもち、自ら進んで運動に親しむ習慣を身につけられるよう、園・学校生活全体で「※1学校（園）1運動プロジェクト」など身体を動かす多様な活動に取り組むとともに、学校の内外での行事や活動などを通して、より積極的に運動やスポーツに親しむ機会づくりに努めます。
- ◆子どもたちの運動機会を確保し運動習慣を向上させるため、「せいかつちやれんじシート」など、家庭と連携した生活習慣確立への取り組みを進めます。

身近で安心安全なスポーツや運動の場づくり

- ◆子どもたちの健全育成のため、「総合型地域スポーツクラブ」や「スポーツ少年団」、「放課後子ども教室」など、スポーツを通じて多くの地域の人々と関わり合いを持てるよう参加促進を呼びかけます。
- ◆幼少期から、スポーツへの関心が高まるよう、親子で一緒に体を動かしたり、友達と外で遊んだりして、体力づくりや仲間づくりができるよう、スポーツ団体やまちづくり協議会と連携して、多様な運動やスポーツの体験機会の提供に努めます。
- ◆子どもたちが安心安全に外遊びやスポーツ活動を実施できるよう、公園設備の安全確保や地域防犯力の向上などに努めます。

※1学校（園）1運動プロジェクト

…学校・園全体で、なわとびや集団遊び等に取り組む活動のこと

3. スポーツ団体や指導者の育成と競技力の向上

現 状

体育協会、スポーツ少年団体連絡協議会、レクリエーション協会等の様々な団体が、それぞれの目的に沿った活動を行っています。

各地域から選出されたスポーツ推進委員は、誰もが気軽に行うことのできるスポーツの普及を行うとともに、県等が主催する指導技術の向上を目的とした研修会や、スポーツ医・科学に関する研修会等に参加しています。

また、市民のニーズに応じて、スポーツの指導を行えるよう生涯学習人材バンクを整備し、スポーツ指導者の活躍の場を広げています。

さらに、全国大会等に出場する選手に激励金や旅費補助金を支給するなど、地元アスリートの支援を行っています。

課 題

各種スポーツ団体や指導者は、スポーツを「支える（育てる）人」の重要な要素の一つであり、スポーツの魅力を伝えることや、競技スポーツにおける技術的な指導など様々な役割があります。そのため、各種スポーツ団体が実施している活動や事業を支援し、市民の参加を促す必要があります。また、各種スポーツ団体の構成員の高齢化が懸念される中、団体の組織強化及び運営力の強化のため、後継者の育成を行うことが重要です。

指導を受けたいという市民のニーズに応えるために、スポーツ推進委員や人材バンク制度など、現行のスポーツ指導者に関する制度を活用しながら、指導者が活躍できる環境を整え、地域ぐるみで運動やスポーツを推進することが望まれます。加えて、市民のスポーツ活動の多様化から、様々なニーズに対応するとともに競技スポーツレベルを向上させるため、安心・安全に指導が受けられるよう指導者向けの講習会や研修会の開催を支援する必要があります。

施策の方向性

各種スポーツ団体の育成・支援

- ◆各種スポーツ団体の組織強化や自主的・自発的な活動の支援に取り組みます。
- ◆各種スポーツ団体間の連携調整を図り、行政との協働を推進します。
- ◆各種スポーツ団体の広報活動や情報公開について、積極的に推進するよう働きかけ、必要に応じて助言を行います。

指導者の育成支援と登録・活用

- ◆各種スポーツ団体などに働きかけ、講習会や研修会などの機会を通じて、指導者の育成を支援します。
- ◆学校における安全な体育指導及び運動部活動の推進のため、専門的で効果的な練習を行うことができるよう教職員など指導者の資質向上に努めます。
- ◆指導者の「人材バンク」への登録を促進するとともに、その活用が図られるよう、幅広く制度の周知を図ります。

スポーツ推進委員の活動の充実

- ◆スポーツ推進委員としての資質の向上と技能の取得を図るため、定期的な研修会などへの参加を促進します。
- ◆スポーツ推進委員が、スポーツ活動のコーディネーターとして、積極的に地域に関われるような環境づくりに努めます。

競技スポーツレベルの向上

- ◆各種スポーツ団体と連携を図り、トップアスリートの育成や指導者の資質向上を支援します。
- ◆全国大会等に出場する選手等に激励金の支給を行うことで、地元アスリートの発掘、育成、支援につなげます。

スポーツ医・科学の活用

- ◆各種スポーツ団体や指導者が、スポーツ傷害の防止から競技力の向上まで、スポーツ医・科学の手法や考え方を取り入れて、スポーツ指導を行えるよう、積極的に習得する機会づくりを支援します。

4. スポーツ情報提供の充実

現 状

市民が豊かなスポーツライフを送るために、ホームページや広報紙、Face book など様々な広報媒体で、市やスポーツ団体等が主催するスポーツ大会や教室の情報提供を実施しており、特に、三重県美し国市町対抗駅伝大会の際には、出場選手を紹介する特集ページを広報紙に掲載したり、スポーツ大会で優秀な成績を収めた方を、Face book で紹介するなど、地元アスリートの情報発信を積極的に行っています。

また、健康に関する情報提供としては、自宅で継続して体操ができるよう健康体操カレンダー等を活用しています。

さらに、学校体育施設開放事業や、激励金支給制度などのスポーツ推進施策の活用が図られるよう情報提供を行っています。

市内のスポーツ団体においては、各団体において機関誌を発行しており、スポーツに関する情報発信を行っています。

課 題

国のスポーツ立国戦略にも示されている「観る」スポーツを推進するためには、スポーツ大会や教室の情報提供を行うだけでなく、スポーツの意義や重要性に対する理解を深めるための情報発信を行うことが必要です。今後、インターハイや国体などの大規模大会が予定されており、スポーツへの関心が一層高まる中で、競技の解説や観戦の楽しみを情報発信することで、スポーツに親しむライフスタイルを創出し、推進していくことが重要です。

また、意識調査結果から見ると、スポーツ施設の案内や利用方法、健康保持や体力の増進に関する情報を求める声が多く、様々な広報媒体を通じて様々な情報提供を行うことが求められています。

施策の方向性

スポーツ情報内容の充実

- ◆市や、指定管理者、各種スポーツ団体が主催するスポーツイベントや各種教室・研修会などの情報を積極的に発信します。
- ◆自宅で気軽に行えるような、健康管理や体力向上に効果的な運動などを紹介します。
- ◆各種スポーツ団体などと連携して、障がい者や女性のスポーツ活動の活性化につながる情報提供を推進します。
- ◆運動施設の利用方法や利用状況、施設の概要について、情報を提供します。
- ◆学校体育施設開放事業や激励金支給制度などのスポーツ推進施策が活用されるよう制度の周知を図ります。

各種情報媒体を活用した情報発信

- ◆広報かめやまやホームページ、ケーブルテレビなどを利用した、市民に分かりやすく入手しやすい情報の提供に努めるとともに、新たな情報媒体の活用を検討します。
- ◆各種スポーツ団体が発行する機関誌などを通じて、様々なスポーツ情報が提供されるよう支援を行います。

大規模大会に向けた情報発信

- ◆スポーツ観戦を楽しめるように、スポーツの意義や、競技ルール等の幅広い情報を提供します。
- ◆主要な大会に参加する市内のチームやトップアスリートの活躍など、多くの人に関心を持ってもらえる情報の提供に努めます。
- ◆県や他市町と連携を図り、広域的な情報提供に努めます。

5. 競技スポーツを身近に感じられる機会の創出

現 状

本市では、平成 25 年度に第 35 回全国中学校ソフトボール大会、平成 27 年度に天皇賜杯第 70 回全日本軟式野球大会など、全国規模の大会が開催されました。さらに、三重県で、平成 30 年にインターハイ、平成 33 年に国体の開催が決定若しくは内定し、市内においてはウエイトリフティング及び軟式野球の 2 種目の開催を予定しています。

トップアスリートとの交流については、各種競技団体や運動施設指定管理者の主催によるイベントが継続的に開催されています。

また、江戸の道シティマラソンや亀山市民駅伝大会は、市内をコースとしていることから、沿道から声援を送る姿が見られるなど、競技スポーツを身近に感じられる機会となっています。

課 題

今後、国体やインターハイなどのトップレベルの競技大会の開催が予定されているため、普段スポーツに関心がない人も、興味を持ち、楽しむことができるような取り組みが必要であるとともに、施設改修や運営組織の構築、スポーツボランティアの育成など、大会開催に向けた体制の整備が重要です。

全国規模の大会開催を契機として、市民のスポーツへの関心が高まることから、市内外で実施されているスポーツ大会への参加や観戦を促すことで、市全体をスポーツで盛り上げていく取り組みが必要です。

また、市内で継続して開催されている各種スポーツ大会については、運営主体の高齢化や、都市環境の変化に対応するため、改善や工夫が必要です。

施策の方向性

市内のスポーツ大会を盛り上げる気運の醸成

- ◆市内で開催されるスポーツ大会やイベントのほか、地元アスリートが出場する競技会等について積極的にPRし、スポーツの楽しみや応援する喜びを感じられるよう、広報媒体を通じてスポーツ観戦を推進します。
- ◆市内で継続して行われている江戸の道シティマラソンや、亀山市民駅伝大会等のスポーツ大会が継続して開催されるよう、課題の検討を行い、指導・助言を行います。

全国規模の大会開催に向けた体制の整備

- ◆インターハイや、国体の開催に向けて、実行委員会及び準備委員会を設置するとともに、大会開催後も継続できるような、様々な団体と連携した取り組み体制を構築します。
- ◆大会運営がスムーズに行われるよう、スポーツボランティア等の育成を図ります。

トップアスリートとの交流機会の創出

- ◆子どもたちに夢を与え、将来トップアスリートを目指そうという気概を育むため、トップアスリートの試合や練習を見る機会、トップアスリートと交流できる機会づくりに努めます。

6. スポーツ施設の整備と利用促進

現 状

本市では、老朽化や市民のニーズに対応するため市内運動施設の改修、修繕を計画的に行っています。運動施設の管理運営については、平成18年度から指定管理者制度を導入しており、民間活力を生かした管理運営の中で、様々な利用者サービスや、施設の利用促進のための幅広い層を対象とした自主事業が実施されています。また、平成28年度には運動施設利用者の利便性の向上のため、インターネットを利用した公共施設予約システムの導入を行いました。

市民や小中学生にとって身近なスポーツの拠点である、公園や学校体育施設は、快適に利用できるよう整備・維持に努めています。学校体育施設については、市内の小・中学校の運動場や体育館を夜間に開放しており、開放校ごとに学校体育施設開放運営委員会を組織して、利用団体の主体的な管理運営のもと、地域住民の日常的なスポーツ活動の場になっています。

課 題

意識調査の結果からも、運動施設・設備の充実を求める声が多く、市民ニーズに応じた施設改修や設備の充実が求められています。また、施設の利用促進を図るため、施設の利用方法をわかりやすく周知するとともに、公共施設予約システムの充実を図るなど、利用者の利便性を向上することが重要です。

小中学生や地域住民がスポーツや運動を楽しむ重要な拠点となっている、学校体育施設や公園などの身近な施設の活用を図ることが必要です。

また、今後予定されている大規模大会の開催に向けて、会場となる運動施設や周辺環境の整備が必要となりますが、大会後の市民利用を見据えた施設整備を行うことが重要です。

施策の方向性

市民ニーズに応じた運動施設の充実

- ◆市民ニーズを反映した、快適な利用環境を提供できるよう、継続的な整備、修繕などを行い、施設の安全確保を図ります。
- ◆高齢者などが容易に集えるよう、運動施設への交通アクセスの確保に努めます。
- ◆高齢者や障がい者に配慮した施設のバリアフリー化を推進するとともに、災害時の避難所機能を確保するための施設整備を推進します。

運動施設の利便性の向上、施設利用の促進

- ◆公共施設予約システムについて、利用者の利便性が向上するよう充実を図ります。
- ◆市民が運動施設を公平に、快適に利活用できるよう、指定管理者制度による効果的な運営を図ります。
- ◆県のスポーツ施設や他市町のスポーツ施設などと連携を図り、スポーツの場の充実に努めます。

スポーツ大会会場に適した施設環境の整備

- ◆各種スポーツ大会に適した施設整備に努めます。
- ◆今後本市において、大規模大会の開催が予定されていることから、円滑な大会運営ができるような施設整備に努めます。

学校運動施設や公園の有効活用

- ◆地域におけるスポーツ活動の拠点施設となる学校体育施設の整備・充実に努め、施設の活用を促進します。
- ◆地域の公園については、市民がスポーツや運動を通じた地域交流の場として活用できるよう適切な維持管理に努めます。

第5章 推進体制

1. 計画の推進体制

計画期間中に本市で開催するインターハイ及び国体などの大規模大会は、行政のみならず、あらゆる関係機関や団体等との連携や協力により取り組む必要があり、その手法や成果は、本計画に掲げる様々な施策に影響し、本市のスポーツ推進に大きく寄与するものと考えられます。

本計画は、こういった大規模大会を契機とした全市をあげた様々な取り組みの体制を包括しながら、各施策に関係する、学校教育、生涯学習、健康づくり、高齢者福祉、まちづくりをはじめとする本市の幅広い関係部署間にわたる全庁的な体制に加え、各種スポーツ団体や運動施設指定管理者、関係機関をはじめ、地域、学校、企業などとの連携や協力により推進していきます。

2. 計画の評価と進行管理

本計画の評価は、亀山市スポーツ推進審議会を中心に行うこととし、計画に基づく成果や課題、施策の実績等を報告するとともに、計画の進捗について検証します。また、関連する分野が多岐に渡ることから、関連部署や団体の情報を収集しながら、計画の進行管理を行います。

平成33年度には、市民に対する意識調査を実施し、本計画に掲げた目標や施策の推進状況に対する最終的な分析や評価を行うとともに、インターハイ、国体への取り組みとその成果を、平成34年度以降のスポーツ施策に反映させていくこととします。

卷末資料

1. 亀山市スポーツ推進審議会条例

平成17年1月11日

条例第75号

改正 平成18年3月31日条例第8号

平成21年12月25日条例第28号

平成23年9月30日条例第25号

(題名改称)

平成24年12月28日条例第36号

(設置)

第1条 スポーツ基本法(平成23年法律第78号。以下「法」という。)第31条の規定に基づき、亀山市スポーツ推進審議会(以下「審議会」という。)を置く。

(平23条例25・一部改正)

(所掌事務)

第2条 審議会は、市長の諮問に応じ、次に掲げるスポーツの推進に関する重要事項について調査審議し、及びこれらの事項について市長に建議する。

(1) 法第10条第1項に規定する地方スポーツ推進計画に関すること。

(2) 前号に掲げるもののほか、スポーツの推進に関すること。

(平23条例25・追加)

(組織)

第3条 審議会は、委員15人以内で組織する。

2 委員は、スポーツに関し識見を有する者のうちから市長が委嘱する。

(平23条例25・旧第2条繰下・一部改正)

(任期)

第4条 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員は、再任されることができる。

(平23条例25・旧第3条繰下)

(会長及び副会長)

第5条 審議会に、会長及び副会長各1人を置き、委員の互選により定める。

2 会長は、会務を総理し、審議会を代表する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(平23条例25・旧第4条繰下)

(会議)

第6条 審議会の会議は、会長が招集し、議長となる。

- 2 審議会は、委員の過半数が出席しなければ会議を開くことができない。
- 3 審議会の議事は、会議に出席した委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。
- 4 審議会は、必要があると認めるときは、委員以外の者を会議に出席させて意見を聴き、又は資料の提出を求めることができる。

(平23条例25・旧第5条繰下)

(庶務)

第7条 審議会の庶務は、市民文化部において処理する。

(平18条例8・平21条例28・一部改正、平23条例25・旧第6条繰下、平24条例36・一部改正)

(雑則)

第8条 この条例に定めるもののほか、審議会の運営に関し必要な事項については、会長が審議会に諮って定める。

(平23条例25・旧第7条繰下)

附 則

この条例は、平成17年1月11日から施行する。

附 則(平成18年3月31日条例第8号)

この条例は、平成18年4月1日から施行する。

附 則(平成21年12月25日条例第28号)抄

(施行期日)

- 1 この条例は、平成22年4月1日から施行する。

附 則(平成23年9月30日条例第25号)

(施行期日)

- 1 この条例は、公布の日から施行する。

(経過措置)

- 2 この条例の施行の際現に改正前の亀山市スポーツ振興審議会条例の規定による委員である者は、改正後の亀山市スポーツ推進審議会条例(以下「新条例」という。)第3条第2項の規定により委嘱された委員とみなし、その任期は、新条例第4条の規定にかかわらず、平成25年3月31日までとする。

(亀山市委員会の委員等の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正)

- 3 亀山市委員会の委員等の報酬及び費用弁償に関する条例(平成17年亀山市条例第38号)の一部を次のように改正する。

〔次のよう〕略

附 則(平成24年12月28日条例第36号)抄
(施行期日)

- 1 この条例は、平成25年4月1日から施行する。

2. 亀山市スポーツ推進審議会委員名簿

	氏 名	所 属
副会長	上田 佳士	総合型地域スポーツクラブ
	川戸 正志	三重県立亀山高等学校
	黒宮 幸次	亀山市スポーツ少年団体連絡協議会
	小坂 平和	亀山スポーツ連合会
	小林 友子	亀山市レクリエーション協会
	斎藤 令子	亀山市スポーツ少年団
会 長	豊田 利一	亀山市体育協会
	中村 愛	亀山市スポーツ推進委員連絡協議会
	野田 道胤	三重県立伊賀白鳳高等学校
	平井 一正	名古屋産業大学
	宮坂 辰男	亀山市スポーツ推進委員連絡協議会
	徳田 浩一	亀山市立関中学校

3. 亀山市スポーツ推進計画の策定経過

日 時	内 容
平成 28 年 3 月 24 日 (木)	平成 27 年度第 2 回スポーツ推進審議会 ・ 計画策定スケジュール (案) について ・ 意識調査内容の検討について
平成 28 年 5 月 9 日 (月)	平成 28 年度第 1 回スポーツ推進審議会 ・ 意識調査内容について
平成 28 年 6 月 1 日 (水) ～6 月 30 日 (木)	意識調査の実施 (一般市民、有識者、事業所、小学生・中学生)
平成 28 年 7 月 25 日 (月)	平成 28 年度第 2 回スポーツ推進審議会 ・ 意識調査結果について ・ 計画の構成について
平成 28 年 8 月 22 日 (月)	平成 28 年度第 3 回スポーツ推進審議会 ・ 計画骨子について
平成 28 年 12 月 26 日 (月)	平成 28 年度第 4 回スポーツ推進審議会 ・ 計画素案について
平成 29 年 1 月 17 日 (火)	平成 28 年度第 5 回スポーツ推進審議会 ・ 第 2 次亀山市スポーツ推進計画 (案) について
平成 29 年 2 月 13 日 (月) ～3 月 14 日 (火)	パブリックコメント (意見募集) の実施

4. 亀山市のスポーツに関する意識調査の結果概要

(1) 調査対象

一般市民	16歳（高校生）～80歳の無作為に抽出した市民
有識者等	体育協会、スポーツ少年団体連絡協議会、レクリエーション協会の役員及び所属団体の代表者、教員、スポーツ推進委員、人材バンク登録者等
事業所	従業員50人以上の市内事業所
小・中学生	小学4年生から中学3年生までの市内生徒児童の約1/3

(2) 調査期間

平成28年6月1日～6月30日

(3) 調査方法

郵送による配布・回収（小学生・中学生は、直接配布・回収）

(4) 回収状況

	配布数	有効回収数	有効回収率
一般市民	1,000通	443通	44.3%
有識者	173通	120通	69.4%
事業所	25通	16通	64%
小・中学生	802通	802通	100%

(5) 調査結果の表示方法

- ・回答は各質問の回答者数を基数とした百分率（%）で示しています。
また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組合せで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。

(6) 調査の内容

対象：一般市民

【A 年齢】

10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	無回答
9.5%	9.5%	15.8%	15.8%	13.3%	18.3%	17.8%	0.0%

【B 性別】

男性	女性	無回答
44.7%	54.6%	0.7%

【C 職業】

自営業（農林業含む）	勤め人（全日）	勤め人（パートタイム）	無職
7.0%	33.9%	15.1%	17.6%
学生	家事専業・家事手伝い	その他	無回答
9.5%	14.7%	1.8%	0.5%

【D 居住地区】

亀山西小学校区	亀山東小学校区	昼生小学校区	井田川小学校区
13.1%	17.8%	1.6%	23.0%
川崎小学校区	野登小学校区	白川小学校区	神辺小学校区
12.6%	4.3%	1.1%	5.9%
亀山南小学校区	関小学校区	加太小学校区	無回答
5.2%	12.6%	2.0%	0.7%

【E スポーツ活動に充てることのできる時間】

問：あなたの生活で、仕事や家事、学業、睡眠などを除き「自分の意思によりスポーツ活動に充てることのできる時間」はおおよそ1日何時間ぐらいありますか。

○平日

	1時間未満	1～2時間未満	2～3時間未満	3～4時間未満	4～5時間未満
H28 調査	24.4%	23.9%	11.3%	2.7%	2.0%
H23 調査	23.2%	25.3%	10.3%	4.4%	1.4%
H18 調査	24.4%	24.8%	11.1%	2.8%	1.3%
	5～6時間未満	6時間以上	ほとんどない	無回答	
H28 調査	1.4%	2.3%	30.9%	1.1%	
H23 調査	0.6%	1.1%	31.9%	1.7%	
H18 調査	0.6%	0.8%	31.3%	2.9%	

○休日

	1時間未満	1～2時間未満	2～3時間未満	3～4時間未満	4～5時間未満
H28 調査	14.7%	24.4%	14.7%	6.3%	5.0%
H23 調査	13.8%	21.3%	16.7%	6.9%	5.9%
H18 調査	14.9%	18.4%	16.4%	8.7%	6.1%
	5～6時間未満	6時間以上	ほとんどない	無回答	
H28 調査	2.9%	7.2%	20.1%	4.7%	
H23 調査	2.9%	4.7%	21.9%	6.0%	
H18 調査	3.9%	5.3%	22.3%	4.0%	

【F 健康状態】

問：あなたの現在の健康状態はいかがですか。

	健康である	どちらかという健康である	どちらかという健康ではない	健康ではない	無回答
H28 調査	42.7%	43.8%	9.7%	3.8%	0.0%
H23 調査	20.3%	61.0%	13.4%	4.6%	0.6%
H18 調査	23.9%	62.6%	10.6%	2.9%	0.0%

【スポーツへの関心】

問：あなたはスポーツに関心がありますか。

○自分で行うスポーツ

	とてもある	まあまあある	ほとんどない	無回答
H28 調査	23.5%	47.9%	27.8%	0.9%
H23 調査	22.1%	47.9%	29.1%	0.9%
H18 調査	25.0%	49.6%	24.2%	1.2%

○テレビや競技場で観るスポーツ

	とてもある	まあまあある	ほとんどない	無回答
H28 調査	23.5%	51.2%	24.8%	0.5%
H23 調査	23.1%	49.9%	23.3%	3.7%
H18 調査	28.0%	53.0%	17.4%	1.6%

○よく観るスポーツもしくは観たいスポーツ（複数回答）

プロが活躍する スポーツ	地元の選手が 活躍するスポーツ	地域のスポーツ大会	子どもが 活躍するスポーツ
78.1%	16.9%	7.2%	17.6%
自分が実施している スポーツの大会	その他	無回答	
7.9%	5.9%	4.5%	

【運動・スポーツの実施状況について】

問：最近一年間で、あなたは運動やスポーツをどの程度行いましたか。

	毎日	週4～6回ぐらい	週2～3回ぐらい	週1回ぐらい	月1～2回ぐらい
H28 調査	5.4%	6.1%	18.7%	14.0%	12.4%
H23 調査	4.7%	5.7%	12.7%	13.0%	10.7%
H18 調査	4.3%	6.5%	11.3%	11.8%	10.6%
	年4～9回ぐらい	年2～3回ぐらい	年1回ぐらい	運動やスポーツは 行わなかった	
H28 調査	4.7%	6.5%	4.7%	27.3%	
H23 調査	4.3%	7.7%	3.6%	34.5%	
H18 調査	6.9%	8.3%	3.7%	33.7%	

【運動やスポーツを主に行った場所について】

問：あなたは運動やスポーツを主にどこで行いましたか。(複数回答)

	自宅	自宅の近所の 道路や空き地など	公園、緑地、広場	学校の施設(体育館、 グラウンドなど)
H28 調査	21.4%	23.3%	27.3%	15.5%
H23 調査	17.7%	20.0%	18.5%	16.1%
H18 調査	17.6%	22.8%	19.2%	14.2%
	市内の公共施設	市内の民間施設	市外の公共施設	市外の民間施設
H28 調査	18.9%	6.5%	8.7%	8.1%
H23 調査	20.3%	6.7%	16.6%	11.8%
H18 調査	17.6%	6.5%	15.6%	14.6%
	職場にある スポーツ施設	その他	無回答	
H28 調査	1.6%	7.1%	0.3%	
H23 調査	2.5%	8.5%	1.0%	
H18 調査	2.1%	6.3%	4.0%	

【運動やスポーツの指導状況について】

問：あなたは運動やスポーツを、指導者の指導のもとで行っていますか。

	いつも指導を 受けている	たまに指導を 受けている	指導は 受けていない	自分が 指導者である	無回答
H28 調査	12.4%	13.4%	72.7%	1.6%	0.0%
H23 調査	11.5%	11.0%	73.1%	3.6%	0.8%

問：あなたは運動やスポーツを行う場合、指導者の指導を受けたいと思いますか。

	受けたいと 思う	たまには受け たいと思う	受けたいと 思わない	どちらでも ない	その他	無回答
H28 調査	20.8%	39.1%	19.9%	19.3%	0.6%	0.3%
H23 調査	22.0%	39.3%	19.3%	17.2%	1.3%	0.8%

【運動やスポーツを行う理由について】

問：あなたが運動やスポーツを行う理由をお答えください。（複数回答）

	スポーツが好きなため	人に誘われたため	楽しみや気晴らしのため
H28 調査	19.9%	3.7%	20.5%
H23 調査	19.5%	4.3%	21.8%
H18 調査	21.1%	6.1%	20.7%
	技術の向上・ 勝利への探求心のため	健康・体力づくりのため	心身をリフレッシュ させるため
H28 調査	3.1%	46.0%	20.2%
H23 調査	3.6%	40.3%	20.2%
H18 調査	4.9%	41.0%	16.5%
	仲間との 交流を求めるため	運動不足を感じるため	家族との触れ合いのため
H28 調査	10.9%	29.8%	7.1%
H23 調査	16.6%	26.4%	4.6%
H18 調査	15.6%	26.0%	6.8%
	美容や肥満解消のため	その他	無回答
H28 調査	11.5%	0.9%	0.6%
H23 調査	10.0%	0.8%	4.9%
H18 調査	9.3%	1.5%	3.8%

■よく行う運動やスポーツ、今後あるいは引き続き行いたい運動やスポーツ

	よく行う運動・スポーツ		行いたい運動やスポーツ	
	男性	女性	男性	女性
1位	ウォーキング 33.1%	ウォーキング 41.5%	ウォーキング 30.9%	ウォーキング 35.1%
2位	筋力トレーニング 22.3%	体操（健康体操含む） 38.4%	筋力トレーニング 25.8%	体操（健康体操含む） 30.2%
3位	体操（健康体操含む） 15.9%	筋力トレーニング 15.2%	水泳 16.9%	ヨガ 30.2%
4位	マラソン・ジョギング 14.0%	ヨガ 8.5%	体操（健康体操含む） 15.2%	筋力トレーニング 14.9%
5位	ゴルフ 14.0%	バレーボール 8.5%	マラソン・ジョギング 13.5%	水泳 14.0%

【運動やスポーツを行わない理由について】

問：あなたが運動やスポーツを行わなかった(行えなかった)理由は何ですか。

(複数回答)

	仕事や勉強が忙しい	近くに施設や 適当な場所がない	一緒にする仲間がいない
H28 調査	20.6%	3.6%	5.0%
H23 調査	23.2%	7.1%	9.9%
H18 調査	26.1%	10.1%	8.8%
	健康上の理由でできない	指導してくれる人がいない	費用がかかる
H28 調査	5.6%	0.6%	4.2%
H23 調査	9.9%	1.3%	7.2%
H18 調査	9.7%	1.3%	8.8%
	行いたいスポーツ教室、 大会、サークル等がない	教室、大会、サークル等 の情報が得られない	家族の都合・意向や 家事・介護等で行えない
H28 調査	2.5%	1.1%	6.4%
H23 調査	0.8%	1.9%	8.4%
H18 調査	2.1%	3.0%	12.2%
	スポーツをする頻度は、 この程度で満足である	スポーツをするよりも、 家族と過ごしたい、他の 趣味をしたい、休みたい	どんな運動をしたらよい かわからない
H28 調査	4.7%	13.6%	3.3%
H23 調査	4.7%	17.8%	4.5%
H18 調査	6.3%	17.1%	5.0%
	スポーツに関心がない、 嫌い、苦手	その他	特に理由はない
H28 調査	9.7%	5.0%	6.9%
H23 調査	12.1%	6.4%	8.2%
H18 調査	11.2%	4.4%	12.6%
	無回答		
H28 調査	7.2%		
H23 調査	10.1%		
H18 調査	7.2%		

【今後のスポーツ教室や大会、スポーツイベントについて】

問：あなたは今後、どのような内容のスポーツ教室、大会、行事等があれば参加したいと思いますか。（複数回答）

	健康づくりが中心の 行事等	体力づくりが中心の 行事等	技能・技術の向上を 目的とする行事等
H28 調査	33.6%	21.2%	6.5%
H23 調査	34.5%	19.6%	4.9%
	初心者向けの スポーツ教室等	親子で参加できる 教室等	こども向けの スポーツ教室等
H28 調査	12.0%	12.0%	5.4%
H23 調査	13.6%	12.0%	3.2%
	女性向けの スポーツ教室等	壮年向けの スポーツ大会等	高齢者（シニア） 向けの教室等
H28 調査	12.2%	6.5%	14.0%
H23 調査	16.5%	4.2%	13.2%
	障がい者向けの教室等	トップレベルのスポーツ 選手が見れたり、触れ合 うことのできる大会等	レクリエーションや心身 のリフレッシュを目的と した行事等
H28 調査	1.6%	9.3%	17.8%
H23 調査	1.7%	8.9%	16.1%
	指導者養成のための 研修会等	その他	わからない
H28 調査	1.4%	3.2%	21.0%
H23 調査	1.0%	3.1%	22.3%
	無回答		
H28 調査	2.5%		
H23 調査	3.5%		

【公共スポーツ施設について】

問：市内にある公共スポーツ施設について満足していますか。

		満足している	どちらかと言えば満足している	どちらとも言えない	どちらかと言えば満足していない	満足していない	利用したことがない	無回答
西野公園	体育館	8.5%	13.7%	6.0%	4.3%	1.7%	29.9%	35.9%
	野球場	7.7%	8.5%	2.6%	0.0%	0.9%	44.4%	35.9%
	運動広場	7.7%	8.5%	2.6%	0.0%	0.9%	44.4%	35.9%
	テニスコート	5.1%	4.3%	6.8%	0.9%	2.6%	41.0%	39.3%
	プール	6.8%	10.3%	9.4%	2.6%	4.3%	34.2%	32.5%
亀山公園テニスコート		1.7%	0.9%	3.4%	0.0%	1.7%	52.1%	40.2%
東野公園	体育館	11.1%	14.5%	7.7%	7.7%	2.6%	25.6%	30.8%
	ソフトボール場	7.7%	6.8%	3.4%	0.0%	1.7%	45.3%	35.0%
	運動広場	8.5%	14.5%	9.4%	1.7%	1.7%	32.5%	31.6%
	ゲートボール場	0.0%	4.3%	2.6%	0.0%	0.9%	51.3%	41.0%
B & G	体育館	6.0%	10.3%	7.7%	1.7%	1.7%	37.6%	35.0%
	屋内プール	6.8%	14.5%	5.1%	3.4%	5.1%	30.8%	34.2%
関総合多目的グラウンド		6.0%	6.8%	6.0%	0.0%	1.7%	42.7%	36.8%
観音山テニスコート		4.3%	3.4%	2.6%	0.0%	0.9%	48.7%	40.2%
スポーツ研修センター		0.9%	6.0%	4.3%	0.9%	0.9%	47.9%	39.3%

【総合型地域スポーツクラブについて】

問：あなたは総合型地域スポーツクラブを知っていますか。

	よく知っている	少し知っている	名前は聞いたことがあるが、内容は知らない	名前も聞いたことがない	無回答
H28 調査	2.5%	9.0%	26.9%	58.9%	2.7%
H23 調査	2.0%	8.0%	20.8%	64.0%	5.2%
H18 調査	1.7%	3.6%	17.9%	72.9%	3.9%

【スポーツに関する情報提供の内容について】

問：あなたは、スポーツに関する情報提供（広報活動）にどのような内容のものを望みますか。（複数回答）

	スポーツ施設の案内、 利用方法等	スポーツ指導者の紹介	各種スポーツ教室の案内、 申込方法
H28 調査	35.0%	4.1%	27.3%
H23 調査	28.1%	3.8%	23.3%
H18 調査	27.6%	5.7%	20.8%
	スポーツ競技会や 大会の案内	スポーツクラブ・サー クルなどの活動状況や 加入の案内	スポーツの練習方法や 技術の解説
H28 調査	9.5%	15.8%	7.4%
H23 調査	7.4%	14.8%	6.3%
H18 調査	6.7%	19.6%	8.2%
	健康保持や体力の 増進に関するもの	その他	わからない
H28 調査	26.9%	0.7%	16.3%
H23 調査	33.6%	1.7%	15.7%
H18 調査	35.3%	1.6%	15.9%
	無回答		
H28 調査	6.1%		
H23 調査	6.0%		
H18 調査	4.5%		

【行政等の取り組みの現状について】

問：あなたは、次の行政等の取り組みの現状について、どの程度満足されていますか。また、今後について、どの程度重要視されていますか。

○満足度

	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	無回答
1. スポーツ情報の発信 (スポーツの重要性の啓発)	1.1%	2.9%	60.7%	12.6%	4.5%	18.1%
2. 子どもを取り巻くスポーツ環境の充実	2.7%	6.8%	57.3%	15.1%	1.8%	16.3%
3. 総合型地域スポーツクラブの育成・支援	2.3%	4.1%	64.8%	8.8%	2.9%	17.2%
4. 指導者の養成・確保	2.0%	2.5%	61.6%	12.6%	3.6%	17.6%
5. 公共スポーツ施設の充実・整備	2.9%	7.0%	51.5%	18.3%	3.8%	16.5%
6. スポーツ実施機会の充実	1.6%	4.7%	65.7%	7.9%	2.9%	17.2%
7. スポーツ関係団体の育成	2.0%	3.2%	66.4%	8.6%	2.7%	17.2%
8. 高齢者、障がい者、女性のためのスポーツの調査・開発(参加しやすい環境づくり)	1.6%	3.8%	57.6%	15.1%	5.0%	16.9%
9. 競技スポーツの奨励	1.6%	4.5%	67.0%	6.8%	2.3%	17.8%
10. 全国大会等、トップレベルの大会の誘致	2.0%	2.7%	64.8%	8.6%	4.7%	17.2%
11. スポーツ関係団体との連携	0.9%	2.5%	67.5%	8.4%	2.7%	18.1%

○重要度

	非常に重要	重要	やや重要	やや不important	不important	非常に不important
1. スポーツ情報の発信 (スポーツの重要性の啓発)	8.6%	36.1%	31.6%	2.9%	0.7%	20.1%
2. 子どもを取り巻くスポーツ環境の充実	23.3%	35.7%	22.4%	0.2%	0.5%	17.9%
3. 総合型地域スポーツクラブの育成・支援	7.7%	28.7%	41.5%	2.7%	1.4%	18.1%
4. 指導者の養成・確保	16.7%	30.9%	30.9%	2.5%	0.7%	18.3%
5. 公共スポーツ施設の充実・整備	21.5%	35.1%	23.5%	1.1%	0.2%	18.6%
6. スポーツ実施機会の充実	9.7%	32.7%	36.3%	1.1%	0.7%	19.4%
7. スポーツ関係団体の育成	8.6%	28.2%	40.0%	3.6%	0.7%	19.0%
8. 高齢者、障がい者、女性のためのスポーツの調査・開発(参加しやすい環境づくり)	20.1%	30.5%	29.1%	1.8%	0.7%	17.8%
9. 競技スポーツの奨励	7.2%	28.2%	41.3%	3.4%	1.6%	18.3%
10. 全国大会等、トップレベルの大会の誘致	9.5%	21.7%	37.9%	8.8%	4.3%	17.8%
11. スポーツ関係団体との連携	7.4%	26.0%	41.8%	5.4%	1.6%	17.8%

対象：有識者

【A 年齢】

20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	無回答
5.0%	5.8%	8.3%	38.3%	30.0%	11.7%	0.8%

【B 性別】

男性	女性	無回答
79.2%	18.3%	2.5%

【C 所属】（複数回答）

体育協会関係者	スポーツ少年団関係者	レクリエーション協会関係者	スポーツ推進審議会委員	スポーツ推進委員
28.3%	11.7%	8.3%	6.7%	15.0%
学校開放運営委員	教職員	運動部活動外部指導者	総合型地域スポーツクラブ関係者	その他
7.5%	34.2%	0.8%	15.0%	5.8%

【D 指導種目】（上位5件）

1位（11件）	2位（9件）	3位（7件）	4位（5件）	4位（5件）
バレーボール	ニュースポーツ	野球	サッカー	ソフトボール

【E 指導年数】（複数回答）

5年未満	5～10年未満	10～20年未満	20年以上	無回答
28.3%	11.7%	8.3%	6.7%	15.0%

【F 指導対象（年齢）】（複数回答）

18歳以下	19～39歳	40～64歳	65歳以上
63.2%	34.0%	40.6%	35.8%

【G 指導目的】（複数回答）

健康	趣味	競技	リハビリ
60.4%	50.9%	53.8%	3.8%

【国民体育大会及び全国高等学校総合体育大会について】

問：三重県では、平成 30 年度に全国高等学校総合体育大会、平成 33 年度には国民体育大会及び全国障害者スポーツ大会の開催が予定されていますが、開催にあたっての行政の取り組み方について、あなたの考え方について、お答えください。

会場となる運動施設の美化及び設備の充実	会場となる公園施設内の美化及び設備の充実	会場となる施設の観客席の整備
42.2%	14.7%	9.6%
亀山らしいおもてなしの充実	開催種目への理解を深めるための市民への広報・周知	わからない、特にない
9.2%	21.1%	2.3%
その他		
0.9%		

【公共スポーツ施設について】

問：あなたは市内の公共スポーツ施設をより良くするために、どのようなことをすればよいと思いますか。（複数回答）

施設・設備の充実	スポーツ指導者の配置	駐車場の増設
75.8%	15.0%	45.0%
バリアフリーの充実	利用案内など広報の充実	託児施設・託児サービスの充実
20.0%	17.5%	8.3%
交通アクセスの充実（巡回バスの乗入等）	利用時間の拡大（早朝・夜間・時間単位での貸出等）	利用手続き、料金の支払方法などの簡略化
10.8%	28.3%	32.5%
スポーツ教室などのプログラムを更に多く提供	アフタースポーツのための施設（レストランなど）の充実	使用料金、申請期間等について、市民と市民以外の者との差を更に付ける
10.0%	20.8%	13.3%
体育館の個人使用日（団体の専用使用を受け付けず、個人が使用できる日）の拡充	その他	特にない
9.2%	1.7%	1.7%
無回答		
0.8%		

対象：事業所

【A 規模】

100人未満	100～199人	200～299人	300～499人	500～999人	1,000人以上
43.8%	25.0%	12.5%	12.5%	0.0%	6.3%

【B 休日の形態】

完全週休2日制	その他の週休2日制（隔週・月1日・夏季だけなど）	週休1日半制	週休1日制
68.8%	12.5%	0.0%	0.0%
週休制ではないが 休日はある	休日はない	その他	
6.3%	0.0%	12.5%	

【企業チームについて】

問：貴社には企業チーム（サークルや有志のクラブは除き、県や市の種目協会に登録されているチームなど）はありますか。

	ある	以前はあったが、 現在はない	ない	無回答
H28 調査	18.8%	6.3%	75.0%	0.0%
H23 調査	11.1%	14.8%	74.1%	0.0%

【企業内スポーツ組織について】

問：企業チーム以外の企業内スポーツ組織（サークルや有志のクラブなど）はありますか。

	ある	以前はあったが、 現在はない	ない	無回答
H28 調査	25.0%	6.3%	68.8%	0.0%
H23 調査	22.2%	11.1%	55.6%	11.1%

対象：小中学生

【A 性別】

男子	女子	無回答
51.2%	48.8%	0.0%

【B 学校】

亀山西小学校	亀山東小学校	昼生小学校	川崎小学校
9.0%	7.1%	1.1%	7.0%
野登小学校	白川小学校	神辺小学校	井田川小学校
1.7%	0.9%	2.5%	12.1%
亀山南小学校	関小学校	加太小学校	亀山中学校
2.1%	5.2%	1.6%	20.8%
亀山中部中学校	関中学校	無回答	
19.3%	9.4%	0.1%	

【C 学年】

小学4年	小学5年	小学6年	中学1年	中学2年	中学3年	無回答
17.6%	15.8%	17.0%	18.8%	15.1%	15.6%	0.1%

【D 健康状態】

問：自分の健康に自信を持っていますか。

	自信がある	すこし自信がある	どちらでもない	すこし自信がない	自信がない	無回答
H28 調査	36.4%	33.2%	18.0%	8.4%	3.7%	0.4%
H23 調査	29.8%	35.5%	25.0%	6.3%	2.9%	0.5%
H18 調査	25.9%	37.0%	23.5%	9.4%	4.0%	0.2%

【スポーツへの関心について】

問：スポーツをすることは好きですか。

	好き	すこし好き	どちらでもない	すこし嫌い	嫌い	無回答
H28 調査	60.2%	20.9%	8.2%	5.0%	5.2%	0.4%
H23 調査	56.5%	25.4%	9.4%	3.4%	4.5%	0.8%
H18 調査	56.4%	24.0%	10.9%	4.4%	3.7%	0.6%

問：テレビや競技場（スタジアムやドームなど）でスポーツをみることは好きですか。

	好き	すこし好き	どちらでもない	すこし嫌い	嫌い	無回答
H28 調査	37.3%	23.1%	25.2%	5.2%	8.2%	1.0%
H23 調査	32.8%	25.1%	26.3%	5.6%	9.4%	0.8%
H18 調査	36.8%	23.2%	18.7%	5.3%	6.7%	0.7%

【学校以外での運動やスポーツ活動について】

問：体育の授業以外で、あなたは運動やスポーツをどれぐらいしていますか。（スポーツ少年団、様々なスポーツクラブ、子ども会、スイミングスクールや友達、親とのスポーツの活動のことです。）

	週に5日以上	週に3～4日	週に1～2日
H28 調査	16.3%	19.8%	30.5%
H23 調査	11.5%	17.5%	31.1%
H18 調査	10.7%	17.4%	29.8%
	月に1～2日程度	夏や冬の1～3ヶ月の間だけは週に1日以上	体育の授業以外では運動やスポーツはしない
H28 調査	8.2%	1.6%	22.8%
H23 調査	7.1%	3.1%	25.3%
H18 調査	7.2%	2.4%	23.0%
	無回答		
H28 調査	0.1%		
H23 調査	4.5%		
H18 調査	9.7%		

問：体育の授業以外の運動やスポーツを、あなたは普段どこで行いますか。（複数回答）

	自宅（自分の家）	自宅の近所の 道路や空き地など	近くの公園や広場
H28 調査	43.5%	34.5%	34.9%
H23 調査	33.9%	25.4%	25.8%
H18 調査	34.3%	30.2%	29.6%
	小・中・高等学校の 体育館や運動場など	市内の公共施設	市内の民間施設
H28 調査	35.0%	32.2%	9.4%
H23 調査	31.4%	22.7%	11.8%
H18 調査	37.9%	29.8%	12.0%
	市外の公共施設	市外の民間施設	その他
H28 調査	5.4%	8.5%	5.7%
H23 調査	6.2%	7.4%	11.1%
H18 調査	4.3%	11.3%	9.6%
	無回答		
H28 調査	0.5%		
H23 調査	2.2%		
H18 調査	3.2%		

■体育の授業以外の運動やスポーツで現在している種目
また、今後行いたい・続けたい運動やスポーツ

	行っている運動・スポーツ		今後行いたい・続けたい運動やスポーツ	
	男子	女子	男子	女子
1 位	サッカー 34.6%	バレーボール 18.6%	サッカー 32.2%	バドミントン 29.4%
2 位	野球 16.2%	バドミントン 18.6%	テニス・ソフトテニス 22.5%	テニス・ソフトテニス 26.7%
3 位	水泳 14.9%	テニス・ソフトテニス 16.0%	野球 19.4%	バレーボール 21.0%
4 位	筋力トレーニング 12.0%	縄跳び 13.8%	バスケットボール 17.6%	水泳 19.7%
5 位	フットサル 11.3%	水泳 13.0%	水泳 15.9%	ダンス 18.6%

問：体育の授業以外の運動やスポーツを、あなたがしているのはどのような理由からですか。（複数回答）

	スポーツが好きだから 楽しいから	体力・筋力・運動能力 を向上させるため	健康を保つため より健康になるため
H28 調査	70.0%	43.5%	22.1%
H23 調査	65.0%	39.0%	16.0%
H18 調査	65.7%	43.0%	15.0%
	親に勧められたため	競技で記録に挑戦した り勝ち負けを競うため	友達づくり・仲間との ふれあいのため
H28 調査	15.1%	7.5%	17.3%
H23 調査	12.3%	6.4%	15.8%
H18 調査	11.8%	7.5%	25.5%
	その他	無回答	
H28 調査	8.3%	1.6%	
H23 調査	6.0%	5.6%	
H18 調査	6.4%	4.6%	

問：体育の授業以外の運動を行っていない理由はどのようなことですか。（複数回答）

スポーツが好きではない 苦手である	スポーツ活動以外に文化活動 や趣味などやりたいことがある	勉強との両立ができない
31.1%	18.0%	13.1%
やってみないと思う種目のチーム、 クラブなどが近くにない	どのようなチーム、クラブがあるの か、どのように入るのかわからない	練習や指導者が厳しそう、体 力的にきつそう
7.7%	3.8%	9.8%
練習日、練習時間が 多すぎる	医者に制限されているなど、 健康・体力面で不安がある	その他
9.3%	1.6%	9.8%
特にない	無回答	
35.5%	12.6%	

5. 国及び県の関連計画の概要

(1) スポーツ立国戦略（文部科学省）

①目指す姿

新たなスポーツ文化の確立

～すべての人々にスポーツを！

スポーツの楽しみ・感動を分かち、支えあう社会へ～

②基本的な考え方

1. 人（する人、観る人、支える（育てる）人）の重視
2. 連携・協働の推進

③重点戦略

1. ライフステージに応じたスポーツ機会の創造
2. 世界で競い合うトップアスリートの育成・強化
3. スポーツ界の連携・協働による「好循環」の創出
4. スポーツ界における透明性や公平・公正性の向上
5. 社会全体でスポーツを支える基盤の整備

④期間

平成 22 年 8 月から、概ね 10 年間

(2) スポーツ基本計画（文部科学省）

①目指すべき具体的な社会の姿

1. 青少年が健全に育ち、他者との協同や公正さと規律を重んじる社会
2. 健康で活力に満ちた長寿社会
3. 地域の人々の主体的な協働により、深い絆で結ばれた一体感や活力がある地域社会
4. 国民が自国に誇りを持ち、経済的に発展し、活力ある社会
5. 平和と友好に貢献し、国際的に信頼され、尊敬される国

②基本方針

1. 子どものスポーツ機会の充実
2. ライフステージに応じたスポーツ活動の推進
3. 住民が主体的に参画する地域のスポーツ環境の整備
4. 国際競技力の向上に向けた人材の養成やスポーツ環境の整備
5. オリンピック・パラリンピック等の国際競技大会の招致・開催等を通じた国際貢献・交流の推進
6. スポーツ界の透明性、公平・公正性の向上
7. スポーツ界の好循環の創出

③計画期間

10 年間程度を見通した、平成 24 年度からの概ね 5 年間

(3) 三重県スポーツ推進計画（三重県）

①目指す姿

スポーツ推進の取り組みを通じて、本県のスポーツの競技力向上が図られ、本県選手等の活躍により県民の皆さんに夢や感動が育まれているとともに、県民の皆さんがスポーツに触れることを通じてスポーツを「する人」、「みる人」、「支える人」が広がり、「県民の力を結集した元気なみえ」の実現

②推進施策

1. 子どもの体力向上とスポーツ活動の充実
2. 地域におけるスポーツ活動の推進
3. 競技力の向上
4. 障がい者によるスポーツ活動の推進
5. スポーツを通じた地域の活性化
6. 施設の整備等
7. 大規模大会の開催を契機としたスポーツの推進

③計画期間

平成 34 年度までの 8 年間を見据えたうえで、平成 27 年度から平成 30 年度までの 4 年間

6. 亀山市のスポーツに関する現状

(1) 各種スポーツ団体

① 亀山市体育協会 加盟団体

・ 亀山市水泳協会	・ 亀山陸上競技協会	・ 亀山市サッカー協会
・ 亀山テニス協会	・ 亀山バレーボール協会	・ 亀山市バスケットボール協会
・ 亀山ウエイトリフティング協会	・ 亀山市ソフトテニス協会	・ 亀山市卓球協会
・ 三重県軟式野球連盟亀山支部	・ 亀山市柔道会	・ 亀山市ソフトボール協会
・ 亀山市バドミントン協会	・ 亀山市弓道協会	・ 亀山剣道協会
・ 日本拳法亀山会	・ 亀山市スキークラブ	・ 亀山市ボウリング協会
・ 亀山市ゲートボール協会	・ 亀山市少林寺拳法協会	・ 亀山市中学校体育連盟
・ 亀山市グラウンド・ゴルフ協会	・ 亀山市ゴルフ協会	・ 亀山市綱引連盟（休部中）
・ 亀山市ハンドボール協会	・ 亀山ダンススポーツ連盟	

② 亀山市スポーツ少年団体連絡協議会 加盟単位団

・ スモール	・ 関スポ少グリーンキッズ	・ 亀山柔道
・ 関ジュニアバレーボールクラブ	・ 野登ベースボールクラブ	・ 関ミニバスケットボールクラブ
・ 亀山ナンバーワン	・ みどりエース	・ 神辺
・ 川崎フレンズ	・ 三重友志会剣道	・ 関パワーキッズ
・ 亀山フェニックス野球団	・ 亀山剣道	・ 井田川サッカー
・ J A C 亀山	・ 亀山ハンドボール	

③ 亀山市レクリエーション協会 加盟団体

・ ヘイサンユニカクラブ	・ 亀山レクリエーションクラブ	・ 亀山チュックボールクラブ
・ 亀山エアロビクスサークル	・ 亀山あるこうかいクラブ	・ 鈴亀オリエンテーリングクラブ
・ レクリエーションサークル笑	・ N P O 法人 車いすレクダンス普及会	

④ 総合型地域スポーツクラブの活動内容

クラブ名	活動内容	
Let's スポーツわくわくらぶ	プール教室	初級スイミング、中・上級スイミング
	健康体操教室	健康運動、ヨガ、アクアビクス、自己整体ヨガ
	カヌー教室	カヌー・ヨット
	スポーツ教室	バドミントン、ソフトテニス、ジュニア（複合種目）
	文化教室	伊勢型紙
	イベント事業	水泳記録会、ナイターグラウンド・ゴルフ大会、カヌー体験会、ミニバスケットボール大会、カヌー・ヨット交流会、ディキャンプ、クリスマス運動会、秋のハイキング
ENJOY スポーツかめ亀クラブ	定期教室	ヨガ（昼・夜）、ニュースポーツ、夏季スポーツ、ウォークラン
	イベント事業	グラウンド・ゴルフ大会、ニュースポーツ大会、スポーツイベント

○各種スポーツ団体構成者数の推移

団体名	H23	H24	H25	H26	H27
亀山市体育協会	1,830	2,113	2,214	1,939	2,089
亀山市スポーツ少年団体 連絡協議会	445	417	449	468	479
亀山市レクリエーション協会	430	428	428	356	299
Let's スポーツわくわくらぶ	184	215	245	268	285
ENJOY スポーツかめ亀クラブ				168	195
学校体育施設開放事業登録者	1,635	1,355	1,369	1,491	1,407
合 計	4,524	4,528	4,705	4,690	4,754

(2) スポーツ推進事業への参加状況

○各種スポーツ大会、イベント等の参加者数推移

事業名	参加状況（人）				
	H23	H24	H25	H26	H27
壮年ソフトボール大会	410	295	347	333	352
女性バレーボール大会	101	179	177	137	130
ミニバスケットボール大会	302	313	305	345	228
市民体カテスト	86	95	36	39	32
運動施設無料開放デー	194	246	189	125	206

○江戸の道シティマラソンの参加申込者数の推移

区分	H23	H24	H25	H26	H27
市内	936	956	1,075	1,028	1,145
市外	592	616	666	820	811
合計	1,528	1,572	1,741	1,848	1,956

(3) 市内運動施設の利用者数の推移

施設名		H23	H24	H25	H26	H27
西野公園	体育館	24,546	33,060	38,187	42,532	41,535
	野球場	7,800	8,308	11,662	6,905	7,580
	庭球場	6,770	9,266	9,594	8,754	8,699
	プール	7,043	7,284	7,440	5,535	6,986
	運動広場	7,419	10,757	15,202	12,915	11,270
	計	53,578	68,675	82,085	76,641	76,070
亀山公園	庭球場	5,912	10,800	6,280	6,866	6,966
東野公園	体育館	21,330	22,520	22,048	25,634	29,680
	ソフトボール場	4,827	3,258	5,870	6,324	4,785
	運動広場	4,924	5,230	5,262	6,758	5,151
	ゲートボール場	88	87	63	83	76
	計	31,169	31,095	33,243	38,799	39,692
関B&G 海洋センター	体育館	15,649	16,134	16,974	18,346	15,586
	ミーティングルーム	1,294	1,167	1,050	1,425	1,164
	プール	17,324	16,980	17,630	16,332	19,859
	計	34,267	34,281	35,654	36,103	36,609
関総合スポーツ 公園・観音山	多目的グラウンド	10,385	12,732	11,918	10,976	10,065
	テニスコート	5,893	5,193	4,882	5,227	5,595
	計	16,278	17,925	16,800	16,203	15,660
全施設の利用人数計		152,798	173,206	184,600	174,612	174,997

(4) その他

① 激励金の支給実績

		H23	H24	H25	H26	H27
人 数	国 際	0	0	4	0	0
	全 国	112	117	102	135	114
	東 海	130	75	123	75	159
	合 計	242	192	229	210	273
支 給 額 (円)	国 際	0	0	200,000	0	0
	全 国	1,120,000	1,170,000	1,020,000	1,350,000	1,140,000
	東 海	650,000	375,000	615,000	375,000	795,000
	合 計	1,770,000	1,545,000	1,835,000	1,725,000	1,935,000

② 旅費補助金の交付実績

	H23	H24	H25	H26	H27
件 数	10	21	20	25	19
人 数	10	36	47	73	59
補助金額(円)	52,000	136,000	150,000	348,000	237,000

第2次亀山市スポーツ推進計画

平成29年3月

発行：三重県亀山市

編集：亀山市市民文化部文化振興局文化スポーツ室

〒519-0195 三重県亀山市本丸町577番地

TEL 0595-84-5079 FAX 0595-82-9955

URL <http://www.city.kameyama.mie.jp/>